

2024 年度立命館大学 UNITE Program 出願要項

学部指定単元 AI 学習プログラム

1. 本プログラムの趣旨

「UNITE Program[®]」（以下、本プログラム）では、各学部のアドミッション・ポリシーに即し、学部ごとに指定した単元を、AI 学習システム（以下、atama+）にて学習することを通して、各学部のカリキュラム上、必要とされる素養を入学希望者が身につけることを目的としています。

また、本プログラム修了者は、対象の「（総合型選抜）AO 選抜入学試験」（以下、AO 選抜入学試験）に出願することができます。本プログラムは、「5. 出願資格」を満たせば、出身（所属）高等学校等やその所在地（国内／国外）によらず出願することができます。AO 選抜入学試験では、各学部のアドミッション・ポリシーに応じた選考を実施します。AO 選抜入学試験の合格者には、入学後、学びとコミュニティ形成の両方の側面で他の学生や学部をけん引することを期待しています。

なお、本プログラムの出願は、AO 選抜入学試験の出願を確約するものではありません。

2. 本プログラムの対象学部・学科および対象 AO 選抜入学試験概要

学部・学科		学習対象科目 (指定単元型)	AO 選抜方式名称	募集人数	AO 選抜選考方法
政策科学部		数学	UNITE Program (数学 (統計)) 方式	10 名	第 1 次選考：書類選考 第 2 次選考：面接 (オンライン)
総合心理学部		数学	総合評価方式 (データ サイエンス型)	14 名 : AO 選抜全 2 方式合計 (うち 7 名程度)	第 1 次選考：書類選考 第 2 次選考：口頭試問
経済学部	経済学科 経済専攻	数学科または 数学・情報型	情報・数学重視方式	12 名	第 1 次選考：書類選考 第 2 次選考：プレゼン テーション、面接
スポーツ健康科学部		数学科	CREA 方式 (数学的素 養型)	15 名 : AO 選抜全 4 方式合計 (うち 10 名程度)	第 1 次選考：書類選考、 第 2 次選考：プレゼン テーション、面接
		情報型	CREA 方式 (課題発 見・解決型)		
食マネジメント学部		数学科または情 報型	プレゼンテーション方式 (UNITE Program 型)	25 名 : AO 選抜全 2 方式合計 (うち 13 名程度)	第 1 次選考：書類選考、 第 2 次選考：プレゼン テーション、面接
情報理工学部 ^{*1}		数学	UNITE Program 方式	20 名	第 1 次選考：書類選考、 第 2 次選考：プレゼン テーション、面接
生命科学 部	応用化学科	数学・物理型	基盤科目学習方式 (数 学物理型)	6 名 : AO 選抜全 2 方式合計 (うち 3 名程度)	第 1 次選考：書類選考、 第 2 次選考：小論文、 面接
	生物工学科	数学・英語型	基盤科目学習方式 (数 学英語型)	5 名 : AO 選抜全 2 方式合計 (うち 3 名程度)	第 1 次選考：書類選考、 第 2 次選考：小論文、 面接

学部・学科		学習対象科目 (指定単元型)	AO 選抜方式名称	募集人数	AO 選抜選考方法
生命科学部	生命情報学科	数学・情報型	基盤科目学習方式（数学情報型）	5名：AO 選抜全 2方式合計 (うち3名程度)	第1次選考：書類選考、 第2次選考：小論文、 面接
薬学部 ^{※2}	薬学科 創薬科学科	化学	課題探究型方式	6名	第1次選考：書類選考、 第2次選考：小論文、 面接

※1 情報理工学部は Information Systems Science and Engineering Course 以外のコースが対象となります。

※2 本プログラムで薬学部に出願する際は学科の選択を行いません。AO 選抜入学試験の出願時に学科選択を行います。

*本プログラム修了者対象の AO 選抜入学試験の詳細については 2024 年 6 月下旬頃公開する入学試験要項で確認してください。

*募集人数の()内は本プログラムが出願要件となっている AO 選抜入学試験の募集人数の目安となります。

*入学試験要項は、2024 年 6 月下旬に本学入試情報サイトおよび特設ウェブサイトにて公開予定です。以下の情報は現時点での予定であり、最終的な AO 選抜入学試験の詳細は入学試験要項で確認してください。

3. 出願受付人数および併願

- ・本プログラムへの出願受付人数に上限はありません。
- ・2つ以上の学部学科専攻および指定単元型の出願（併願）はできません。
- ・出願後に学部学科専攻および指定単元型の変更はできません。
- ・修了するプログラムの学部学科専攻および指定単元型によって出願できる AO 選抜入学試験が異なります。
- ・AO 選抜入学試験の概要は「8. 本プログラム対象（総合型選抜）AO 選抜入学試験の概要」で、詳細は 2024 年 6 月下旬に公開予定の入学試験要項で確認してください。

4. アドミッション・ポリシー

学部	アドミッション・ポリシー
政策科学部	<p>政策科学部では、解決が必要とされている政策課題に対して、実践レベルに踏み込み、よりよい社会を創造するための学びを展開しています。こうした学びにチャレンジする学生を求めていることから、入学時点において以下の学力、関心を有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること 2 それらの知識に基づく問題解決のための思考や態度、能力習得に関心があること 3 広く社会的な課題の解決に向けた実践や構想に意欲があること
総合心理学部	<p>総合心理学部では、本学部の人材育成目的と教育目標に共感し、本学部で学ぼうとする強い意志を持った学生を求めます。このため、入学時点において以下の学力、関心などを有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること 特に、国語と外国語に関する知識、理解力や表現力を有していること 2 数学、社会、理科などの分野における知識や思考力を有していること 3 人間の心と行動、現代における人間の在り方についての問題に関心を有していること

学部	アドミッション・ポリシー
経済学部	<p>経済学部は、経済学を基軸に社会科学を総合的に学ぶことで、多様性理解力とグローバルな視野を有し、経済センスに裏打ちされた論理的思考力をもって経済社会の諸課題に取り組み、その解決に貢献できる人材を育成することを目的としています。こうした人材育成目的に向けて設定された教育目標とカリキュラムで学ぶため、入学時点において以下の学力、意欲、興味を有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経済・社会の問題を分析するために必要な基礎学力 2 経済・社会の問題に対する関心と問題解決に主体的に取り組む意欲 3 他者と協力しながら、ものごとに取り組む意欲 4 論理的なものの見方・考え方に対する興味
スポーツ健康科学部	<p>スポーツ健康科学部は、スポーツ健康科学の教育・研究における智の融合を通して、人々の健康、幸福な社会、ならびに平和な世界を創造するとともに、志高く未来を拓く人材を育成することを目的としています。この目的を実現するために、以下のような素養を有した学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 論理的に考える基礎的素養を身につけ、スポーツ健康科学分野を学ぶために必要な学力を有する学生 2 多様な価値観を持った人々及び異分野の人々と融合した学びに、意欲的に取り組むことができる学生 3 社会課題の解決及び社会貢献のために、スポーツ健康科学分野の学びに主体的に挑戦する意志を持つ学生 4 自身の持ち味を理解し、自身の持っている人間的魅力を発揮する意欲を持つ学生
食マネジメント学部	<p>食マネジメント学部の人材育成目的に共感し、食についての幅広い興味や関心を抱き、社会と関わる食についての諸分野を統合的に学び、現代社会において実践的な行動力を発揮できる者を募集します。具体的には次の通りになります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 食に関わる分野について強い興味や関心を抱き、食科学を主体的に学ぶ知的好奇心を有する者 2 経済・経営への興味をもち、食マネジメント学部に関わるマネジメント、カルチャー、テクノロジーの諸科目を理解するために必要となる基礎的な知識および技能を有する者 3 5教科（国語、外国語、数学、理科、社会）、さらにそれ以外の教科も含めて、社会や文化に関連する内容や自然現象に関連する内容に関心を持ち、幅広く基礎的な学習をしてきた者 4 文化多様性への理解を示し、修得した統合的な知性を、国内外において積極的に受発信し実践する意欲と、そのための思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を持つ者
情報理工学部	<p>情報理工学部は、情報科学技術の基礎から応用までの幅広い領域において、中核となる知識や技術から最先端の内容に及ぶ教育・研究を行います。コンピュータを利用して、新しい問題に対して実践的かつ創造的な解決策を導くことのできる経験と知識を備え、情報技術分野の組織の一員として中核的な役割を果たすとともに、多様な組織のリーダーとしてグローバルに活躍できる技術者・研究者を育成することを目指します。このような人材を育成するために、本学部では下記のような人物が入学することを期待しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 論理的な思考を行うことができ、情報科学を学ぶために必要な数学や自然科学に関する基礎知識を備えている 2 日本語で学ぶ6つのコースについては、日本語の文章を作成および理解する十分な能力と、英語に関する基礎学力を備えている 英語で学ぶ1つのコースについては、英語の文章を作成および理解する十分な能力を備えている 3 大学での幅広い学びを理解するための基礎的な教養を備えている 4 情報技術に関わる学問分野に、幅広く、強い関心・興味を持っている 5 基礎的なプログラミングを学習する強い意欲を持っている 6 専門的な知識・技術、正しい倫理観、リーダーシップを獲得することに強い意欲を持っている 7 問題を発見・解決する能力、コミュニケーション能力の重要性を認識し、その向上に励む意欲を持っている
生命科学部	<p>生命科学部は、「基礎学力に加え、論理的思考能力、問題発見・解決能力およびコミュニケーション能力を有し、生命科学部で学ぶことに対し、積極的姿勢を持つ学生」を求めます。具体的には、「生命科学の世紀」といわれる21世紀において、生命科学の学術としての発展に寄与し、人類の幸福と、自然と調和した持続可能で豊かな社会の実現に貢献しようという強い意志を持つことに加えて、下記の3点の能力を持つ者を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大学での学修の前提となる確かな基礎学力を有する者 2 真理を探求するために必要な論理的思考能力を有する者 3 課題を推進していくために必要な問題発見・解決能力やコミュニケーション能力を有する者

学部	アドミッション・ポリシー
薬学部	<p>薬学部は、医療の高度化に伴う薬学の深い専門的な力量をつけるため、以下のような学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理科・数学において基礎的な知識を有し、科学的な思考力を持つ者 2 課題探究心、社会性および一定のコミュニケーション能力を有する者 3 薬学科では先端的な医療に関心を持ち、高度専門職業人としての薬剤師となることを強く志望し、そのために努力を惜しまない者 4 創薬科学科では医薬品創製および関連分野において基礎研究および臨床開発に携わり、グローバルに活躍することを強く志望し、そのために努力を惜しまない者

5. 出願資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する者。

- (1) 出願する学部を第一志望として勉学を希望する者
 - (2) 本学他学部を含め、本プログラムに初めて出願をする者
(過年度、本プログラムに出願した者は、出願できません。)
 - (3) 以下の①～③のいずれかに該当する者。なお、以下の①～③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2025年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。
 - ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者、または2025年3月卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者（例：ウクライナ、ウズベキスタン、カザフスタン、スーダン、ベラルーシ、ペルー、ミャンマー、ロシア）
 - ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者
 - エ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者
 - オ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者または2025年3月31日までに取得見込みの者
 - カ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者または2025年3月31日までに修了見込みの者
 - キ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者または2025年3月31日までに合格見込みの者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの
 - ク 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ケ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの
- *上記③ーアについて、飛び級等により、12年間より短い期間で修了した場合であっても、

最終的に修了した課程が正規の学校教育の 12 年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとします。

*上記③ーアについて、12 年未満の課程の場合は、文部科学大臣が指定した「我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程（準備教育課程）」を修了（2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む）する必要があります。

*上記③ーケに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。

また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ーケに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。（詳細は入学センターまでお問い合わせください）

6. 出願期間および出願方法

本プログラムへの出願は以下の手順で行ってください。

(1) 出願期間

出願期間は以下の通りです。出願期間内に登録が完了しない場合は、出願を受理しません。

① 政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部

2024 年 5 月 8 日（水）午前 11：00 ～ 8 月 6 日（火）午前 11：00（日本時間）

② 情報理工学部、生命科学部、薬学部

2024 年 5 月 8 日（水）午前 11：00 ～ 9 月 10 日（火）午前 11：00（日本時間）

(2) 出願システム

本プログラムの特設ウェブサイトより、本プログラムの出願システムである The Admissions Office（以下、TAO）にアクセスし、会員登録（出願者アカウント作成）を行ってください。登録後、TAO の立命館大学の募集ページの学部/研究科名にて「UNITE Program」を選択し本プログラムへの出願を行ってください。

本プログラム特設ウェブサイト URL：<https://www.ritsumeai.ac.jp/uniteprogram/#guidelines>

(3) プログラム出願費用

本プログラムへの出願費用は無料です。また、出願時に調査書等の書類提出（郵送）は不要です。（なお、本プログラム修了者対象の AO 選抜入学試験に出願する際は入学検定料が別途必要です。）

(4) 志望理由フォームの入力

本プログラム出願には、TAO で志望理由フォームへの入力が必要です。「本プログラムに出願することになったきっかけ」と「志望学部（・学科・専攻）への志望動機」について 700 字以上～800 字以内で入力してください。

なお、立命館大学にてプログラム出願時に提出された志願者情報や志望理由等の確認を行います。万一、内容に不備があると判断された場合は atama+ID（受験番号）発行を認めないことがあります。また atama+ID 発行後に不備が確認された場合は、遡って atama+ID の利用を停止する場合があります。

(5) atama+のアカウント情報確認

毎週火曜日までの出願完了者へは同週の金曜日に TAO にて受験番号を発行します。この受験番号が atama+ID となります。受験番号は TAO にログインすることで確認できます。

また、同じく金曜日に atama plus 株式会社から TAO のアカウントを作成する際に登録したメールアドレス宛に、atama+の URL と初回ログイン用パスワードを送付します。このメールを確認の上、atama+にログインし、学習を開始してください。本メールには、atama+のマニュアルの URL も掲載する予定です。ログイン以降の詳細はそちらを確認してください。

なお 5 月 8 日（水）～5 月 9 日（木）の出願完了者へは 5 月 14 日（火）に atama+ID（受験番号）・初回ログイン用パスワードを発行します。また、夏季休業期間（8 月 9 日（金）～8 月 19 日

(月))も出願は可能ですが、atama+ID (受験番号) ・初回ログイン用パスワードの発行は行いません。8月7日(水)～8月20日(火)の出願者には8月23日(金)にatama+ID (受験番号) ・初回ログイン用パスワードの発行を行います。

7. 学習 (atama+)

(1) AI 学習システムについて

本プログラムではAI 学習システム (atama+) の一部機能を使用します。

atama+は、パソコンまたはタブレットを用いた学習システムです。atama+の利用料は無料ですが、学習に必要な電子機器および通信環境、それに伴う費用は出願者が用意・負担し学習してください。

(2) 学習期間について

以下の期間内に出願学部が指定する、すべての単元と修得認定試験に認定 (合格) し、課題を修了してください。課題を期限内に修了できなかった場合は、本プログラム修了者対象のAO 選抜入学試験に出願できません。下表の<各学部における指定単元と学習所要時間の目安>で示す学習所要時間を参考にして、計画的に課題に取り組んでください。

① 政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部

2024年5月14日(火)～8月27日(火) 午前11:00 (日本時間)

② 情報理工学部、生命科学部、薬学部

2024年5月14日(火)～10月7日(月) 午前11:00 (日本時間)

(3) atama+の推奨・サポート端末について

atama+は以下の端末での利用を推奨します。

atama+ Web版	
	端末の必須条件
PC	
<ul style="list-style-type: none">Windows 10,11 × Google Chrome最新版macOS Big Sur, Monterey × Google Chrome最新版Chrome OS最新版 × Google Chrome最新版	<ul style="list-style-type: none">iPadはiPad mini第4世代以上、iPad Air第2世代以上、iPad第5世代以上を利用して下さい (iPad Proは全世代利用可能です)Windows/Macは画面サイズ1024×768以上で利用して下さい内蔵カメラ・Webカメラがついている端末を利用して下さいスマートフォン (iPhone、Android (7inch未満)) はサポート外です
タブレット	
<ul style="list-style-type: none">iPadOS 16,17 × Safari最新版Android 9～14 × Google Chrome最新版	

(4) 指定単元の学習について

① 指定単元と学習所要時間について

本プログラムで課される課題は、アドミッション・ポリシーに沿って学部ごとに異なります。学部ごとの指定単元と標準的な学習時間は下表のとおりです。学習期間内に完了できるよう計画的に取り組んでください。なお、学習所要時間は統計値であり、実際に要する時間は該当単元の習熟度により個人差があります。

また、本プログラムの学習は平成30年告示学習指導要領に基づく内容となっております。よって平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学ぶ高等学校等に、2022年4月に入学し、2025年3月に卒業見込みの者を対象としたカリキュラムに対応しております。すでに高等学校等を卒業した者等、当該教育課程で学んでいない者も出願可能です。

<各学部における指定単元と学習所要時間の目安>

【政策科学部】

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	データの分析 (データの散らばり)	6~7 時間
	データの分析 (データの相関)	5~6 時間
数学 B	統計的な推測 (確率変数と確率分布)	4~5 時間
	統計的な推測 (確率変数の変換・和と積)	4~5 時間
	統計的な推測 (正規分布)	5~6 時間
	統計的な推測 (母集団と標本)	2~3 時間
	統計的な推測 (推定と仮説検定)	2~3 時間
合計		28~35 時間

【総合心理学部】

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	データの分析 (データの散らばり)	6~7 時間
	データの分析 (データの相関)	5~6 時間
数学 A	場合の数と確率 (事象と確率・確率の基本性質、独立な試行・反復試行の確率)	7~8 時間
数学 II	多項式の微分法 (微分法の応用)	6~7 時間
	多項式の積分法 (積分と面積)	9~10 時間
合計		33~38 時間

【経済学部経済学科経済専攻】数数学型

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	データの分析 (データの相関)	5~6 時間
数学 A	場合の数と確率 (事象と確率・確率の基本性質、独立な試行・反復試行の確率)	7~8 時間
数学 II	指数と対数 (指数・対数の応用)	3~4 時間
	多項式の微分法 (微分法の応用)	6~7 時間
	多項式の積分法 (積分と面積)	9~10 時間
数学 B	数列 (Σ の計算)	4~5 時間
	数列 (いろいろな数列)	5~6 時間
	統計的な推測 (母集団と標本)	2~3 時間
	統計的な推測 (推定と仮説検定)	2~3 時間
合計		43~52 時間

【経済学部経済学科経済専攻】情報・数学科型

科目	単元分野	学習所要時間
情報 I	プログラミングの基本	3~4 時間
	ネットワークとデータ活用の実践問題	5~6 時間
数学 I	データの分析 (データの相関)	5~6 時間
数学 A	場合の数と確率 (事象と確率・確率の基本性質、独立な試行・反復試行の確率)	7~8 時間
数学 II	指数と対数 (指数・対数の応用)	3~4 時間
	多項式の微分法 (微分法の応用)	6~7 時間
	多項式の積分法 (積分と面積)	9~10 時間
数学 B	数列 (Σ の計算)	4~5 時間
	数列 (いろいろな数列)	5~6 時間
合計		47~56 時間

【スポーツ健康科学部】数学科型

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	データの分析 (データの散らばり)	6~7 時間
	データの分析 (データの相関)	5~6 時間
数学 A	場合の数と確率 (事象と確率・確率の基本性質、独立な試行・反復試行の確率)	7~8 時間
	場合の数と確率 (条件付き確率)	3~4 時間
数学 II	多項式の微分法 (微分法の応用)	6~7 時間
	多項式の積分法 (積分と面積)	9~10 時間
数学 C	空間ベクトル (ベクトルと図形)	3~4 時間
合計		39~46 時間

【スポーツ健康科学部】情報型

科目	単元分野	学習所要時間
情報 I	情報社会と問題解決	1~2 時間
	情報のデジタル化	1~2 時間
	情報デザインの手法	1~2 時間
	コンピュータの活用	2~3 時間
	プログラミングの基本	3~4 時間
	シミュレーション	1 時間
	情報通信ネットワーク	1~2 時間
	データの活用と分析	1~2 時間
合計		11~18 時間

【食マネジメント学部】数学型

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	2次関数（2次関数の最大・最小と決定）	9~10 時間
	データの分析（データの散らばり）	6~7 時間
	データの分析（データの相関）	5~6 時間
数学 A	場合の数と確率（順列）	5~6 時間
	場合の数と確率（組合せ・組分け）	3~4 時間
	場合の数と確率（事象と確率・確率の基本性質、独立な試行・反復試行の確率）	7~8 時間
	場合の数と確率（条件付き確率）	3~4 時間
	場合の数と確率（期待値）	3~4 時間
合計		41~49 時間

【食マネジメント学部】情報型

科目	単元分野	学習所要時間
情報 I	情報社会と問題解決	1~2 時間
	情報のデジタル化	1~2 時間
	情報デザインの手法	1~2 時間
	コンピュータの活用	2~3 時間
	プログラミングの基本	3~4 時間
	シミュレーション	1 時間
	情報通信ネットワーク	1~2 時間
	データの活用と分析	1~2 時間
	情報社会と問題解決の実践問題	2~3 時間
	情報デザインの実践問題	4~5 時間
	コンピュータとプログラミングの実践問題	11~12 時間
	ネットワークとデータ活用の実践問題	5~6 時間
合計		33~44 時間

【情報理工学部】

科目	単元分野	学習所要時間
数学Ⅱ	図形と方程式（点と直線）	6~7 時間
	図形と方程式（軌跡と領域）	4~5 時間
	指数と対数（指数の拡張）	5~6 時間
	指数と対数（指数関数）	2~3 時間
	指数と対数（対数とその性質）	5~6 時間
	指数と対数（対数関数）	5~6 時間
	三角関数（三角関数の応用）	4~5 時間
	三角関数（加法定理）	6~7 時間
	三角関数（三角関数の合成）	2~3 時間
数学 B	数列（漸化式と数列）	4~5 時間
	数列（数学的帰納法）	2~3 時間
合計		45~56 時間

【生命科学部応用化学科】 数学・物理型

科目	単元分野	学習所要時間
数学Ⅲ	微分法（微分法の応用）	6~7 時間
	積分法（定積分の応用）	4~5 時間
物理	力学（運動量の保存）	5~6 時間
	力学（単振動）	4~5 時間
	熱力学（気体の状態変化）	2~3 時間
	波（光の回折と干渉）	1~2 時間
合計		22~28 時間

【生命科学部生物工学科】 数学・英語型

科目	単元分野	学習所要時間
数学Ⅲ	微分法（微分法の応用）	6~7 時間
	積分法（定積分の応用）	4~5 時間
英文読解	英文解釈（基礎）	5~6 時間
	論理構造を示すマーカー	3~4 時間
	パラグラフ（基礎）	2~3 時間
	長文問題の解法	4~5 時間
合計		24~30 時間

【生命科学部生命情報学科】 数学・情報型

科目	単元分野	学習所要時間
数学Ⅲ	微分法（微分法の応用）	6~7 時間
	積分法（定積分の応用）	4~5 時間
情報Ⅰ	コンピュータとプログラミングの実践問題	11~12 時間
合計		21~24 時間

【薬学部】

科目	単元分野	学習所要時間
化学基礎	物質の構成（物質と化学結合）	4~5 時間
	物質と化学反応式（濃度計算）	1~2 時間
	化学反応（酸・塩基、中和反応、酸化・還元）	10~11 時間
化学	物質の状態と平衡（状態変化と気体の性質、混合気体の圧力、蒸気圧、溶液とその性質）	9~10 時間
	物質の変化と平衡（化学反応と熱、反応速度）	6~7 時間
	有機化合物（脂肪族化合物）	2~3 時間
	天然高分子化合物（アミノ酸とタンパク質、糖類・その他）	2~3 時間
合計		34~41 時間

② atama+での学習の流れについて

各学部で指定された単元について学習を完了すると修得認定試験に進むことができます。すべての単元で修得認定試験に合格すると、対象の AO 選抜入学試験への出願資格を得ることができます。修得認定試験が不合格の場合も、学習期間内であれば、何度でもチャレンジすることができます。

詳細はプログラム出願後に配付する atama+に関するマニュアルで確認してください。

(5) atama+学習修了結果の確認方法について

指定単元の修得認定試験の結果については、随時、ご自身で atama+の修得認定一覧画面より確認可能です。詳細は出願後に配布する atama+に関するマニュアルで確認してください。

(6) atama+学習時の不正行為について

atama+の学習において不正行為が見つかった場合は、すでに修了したものも含めて全ての atama+での学習結果は無効とし、対象となる AO 選抜入学試験への出願も認めません。

また、当該年度および次年度以降も本プログラムの受講は認めません。

8. 本プログラム対象（総合型選抜）AO 選抜入学試験の概要

本プログラム修了者対象の AO 選抜入学試験の概要は「[2. 本プログラムの対象学部・学科および対象 AO 選抜入学試験概要](#)」のとおりです。その他の情報は以下をご確認ください。入学試験要項は、2024 年 6 月下旬頃に本学入試情報サイトおよび特設ウェブサイトにて公開予定です。本情報は現時点での予定であり、最終的な AO 選抜入学試験の詳細は入学試験要項で確認してください。なお、本プログラムの修了は、対象の AO 選抜入学試験の合格を保証するものではありません。また、入学試験出願時には、調査書等の出願書類を以って出願資格審査を行います。

(1) スケジュール

①政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部

出願期間：2024 年 9 月上旬、第 1 次選考合格発表：10 月上旬、第 2 次選考：10 月中旬、合格発表：11 月上旬、入学時期：2025 年 4 月入学

②情報理工学部、生命科学部、薬学部

出願期間：2024 年 10 月中旬、第 1 次選考合格発表：11 月中旬、第 2 次選考：11 月下旬、合格発表：12 月上旬、入学時期：2025 年 4 月入学

(2) 出願要件

【情報理工学部】

「UNITE Program 方式」では、AO 選抜への出願要件として、英語外部資格試験の合格級またはスコアの証明書の提出を求めます。級・スコアの基準は設定しません。対象となる英語外部資格試験は以下のとおりです。本プログラムには要件を満たしていなくても出願できます。その場合は、AO 選抜出願までに満たすようにしてください。

対象となる英語外部資格試験	成績評価（級・スコア等）の有効期限
実用英語技能検定	受験時期は問わない
TOEFL iBT®テスト	成績評価は、AO 選抜の出願期間最終日よりさかのぼって2年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とする。
TOEIC® Listening and Reading テスト	
IELTS (Academic Module) (CDI も可)	
Duolingo English Test	

【生命科学部】

「基盤科目学習方式」では AO 選抜の各試験型に出願要件として、以下の科目履修要件を設定します。

試験型	科目履修要件
数学物理型	「化学基礎・化学」、「理数化学」または IBDP 「Chemistry HL」
数学英語型・数学情報型	以下の①～③のうち1つ以上 ①「物理基礎・物理」、「理数物理」または IBDP 「Physics HL」 ②「化学基礎・化学」、「理数化学」または IBDP 「Chemistry HL」 ③「生物基礎・生物」、「理数生物」または IBDP 「Biology HL」

(3) 出願にあたっての留意点

【薬学部】

薬学部には「国家試験を経て医療現場で活躍する薬剤師」の養成を目指す薬学科と「医薬品創製の分野で社会に貢献できる人材」の養成を目指す創薬科学科を設置しています。医療の高度化に伴う薬学の深い専門的な力量をつけられるカリキュラムを用意しており、そこで学ぶためには、入学段階で理科・数学の基礎的な知識を有している必要があります。理科は本プログラムで化学の入学後に特に重要となる単元を学びます。また、数学は「数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B（数列）・数C（ベクトル）」の範囲を理解していることが求められます。

(4) 昨年度講評

昨年度実施した学部（経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部、薬学部）の選考内容については、本学入試情報サイトで公開中の昨年度の講評を確認してください。

AO 選抜入学試験講評 URL : <https://ritsnet.ritsumei.jp/admission/archive/ao.html>

9. 入学前教育

本学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの数ヶ月間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

対象の AO 選抜入学試験合格者には入学前教育にて atama+ を使用予定です。詳細は AO 選抜入学試験合格決定後に案内します。

以上